

新京成おでかけ情報誌
新京成
 チャオ
Ciao

沿線トピックス

学びを楽しみ、
 人生をさらに豊かに。
聖徳大学10号館

生涯学習をバックアップする拠点

地域に開かれた大学を目指して、聖徳大学はいち早く生涯学習の推進に力を入れてきました。その活動の中心になっているのが、聖徳大学生涯学習研究所と聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)です。

聖徳大学ならではの講座が充実

SOAは、語学や芸術・文化などをはじめ、情報・ビジネス、生活・環境、社会・福祉などをさまざまなジャンルで年間400講座、6千人が受講している人気公開講座です。知識を学ぶだけでなく、地域や社会で自分を活かすなど、生涯学習の視点で開設された講座も多く、聖徳大学ならではのカリキュラムになっています。また松戸駅から徒歩1分、授業料もお手頃なことから年々人気が上がっています。



我江先生の「21世紀のお母はこう変わる」講座



松戸駅東口そば、ガラス張りの新館「建物が目目」



聖徳大学生涯学習研究所・所長 堀田 浩二

さまざまな活動を通じて、生涯学習を支援

聖徳大学生涯学習研究所

「生涯学習」と聞くと、講義・勉強というイメージがありますが、聖徳大学生涯学習研究所の福留所長が進めているのは、自己啓発に加えて、生活や人生を豊かにするさまざまな活動のこと。「地域で子どもや高齢者の問題に関わるのでもいいし、特産品の開発などの事業や自分が歌手になってもいい。学習ではなく、楽習。なんでも」

生涯学習研究所は、6月13日(土)・14日(日)の2日間、10号館全館を使い、「聖徳大学楽習フェスタ2009」を開催。三ツクな物産展や講演、全国からさまざまな活動で活躍している人などが一堂に会して、いわば生涯学習の博覧会が開催されます。まちは人がつくる。人と情報の交流の場所

創年のたまり場

「昔のまちづくりはハード志向で行政が中心でした。これからのまちは人です。特に中高年の世代の活躍が重要になってくる。私は「創年」と名付けましたが、創年が地域の中心になって活動することにより、まちがづくられていく。創年が情報交換や活

動のために集まる場所が「創年のたまり場」なんです」
 「創年のたまり場」は喫茶店、レストラン、ホテル、店、自宅などでもよく、全国各地に続々とオープン。自分が輝くことで地域が活性化し、社会の活性化につながる。あなたも「創年のたまり場」で新しい自分に出会ってみませんか。

お問い合わせ
 SOA (生涯学習課)
 047-365-3531
 生涯学習研究所
 047-365-5891

松戸駅東口すぐ
 創年のたまり場
Café de KAORI
 (カフェ・カオリ)



コンサートやお茶会、福祉会など交流の場にも、お席については16ページ参照

～第11回聖徳大学生涯学習フォーラム～

聖徳大学楽習フェスタ2009

テーマ：「ひと・出会い・つながり」
 日 時：6月13日(土)・14日(日)10:00～16:00
 会 場：聖徳大学10号館(聖徳大学生涯学習社会貢献センター)
 問い合わせ：047-365-5691

6月13日(土)

- ★地産地消推進ブース
- 出店コーナーでは「地域うまいもの市」「まんじゅう祭り」開催。まんじゅうの人気投票も。
- ★まつどブース
- ★SOA体験ブース
- ★子ども向けブース多数



6月14日(日)

- ★特別講演 毒物三太夫氏 (聖徳大学短期大学部客員教授) ※事前申し込みあり
- ★地産地消推進ブース
- ★分科会
 「実践交際発表会、「巨人軍の社会学」「子ども学校・社会教育団体「ガールスカウト」など様々なCSAの内容を共有。